

クリーンヒーティング

43-842型

型式名 VGB-551GT-T

——— 本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号 ———

大阪支社 ☎550 大阪市西区千代崎3-2-95 ☎大阪06 (586)3200
南部支社 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
北部支社 ☎569 高槻市藤の里町39-6 ☎高槻0726(71)0361
東部支社 ☎578 東大阪市稲葉2-3-17 ☎河内0729(62)1131
兵庫支社 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神戸078(360)3100
京都支社 ☎600 京都市下京区中堂寺栗田町1 ☎京都075(311)7381
奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良0742(44)1111
和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山0734(31)2481
兵庫西支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫路0792(85)2221
豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡0796(23)2221
滋賀支社 ☎525 草津市追分町字荒畑680-1 ☎草津0775(62)5311
滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根0749(22)3131
(長浜営業所) ☎526 長浜市南呉服町3-4 ☎長浜0749(62)7171
本社・ガスビルサービスセンター ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪06 (202)2221

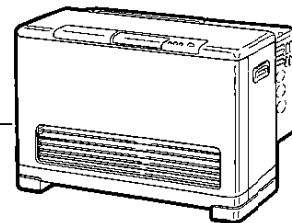
大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときは、お部屋のガス栓を閉め、窓を全開にしてから
(火気に注意して)、大阪ガス支社にご連絡ください。

92.06(00)
9205A@FR
588H60823

取扱説明書



ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのクリーンヒーティングをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

機能と特長.....	1	●おはようタイマー運転のしかた.....	15
各部の名称.....	2	●おやすみタイマー運転のしかた.....	17
特に注意していただきたいこと.....	5	●スリープ運転のしかた.....	18
器具の設置.....	9	日常の点検・手入れ.....	21
使用方法		故障・異常の見分けかたと処置方法.....	22
●ご使用前の準備.....	10	長期間使用しない場合.....	25
基本編		部品交換のしかた.....	25
●点火.....	11	仕様.....	26
●室温の調節(ファジー温度コントロール).....	12	アフターサービス.....	27
●消火.....	13	定期点検.....	28
応用編		設置工事後の確認と試運転.....	29
●時刻合わせのしかた.....	14		

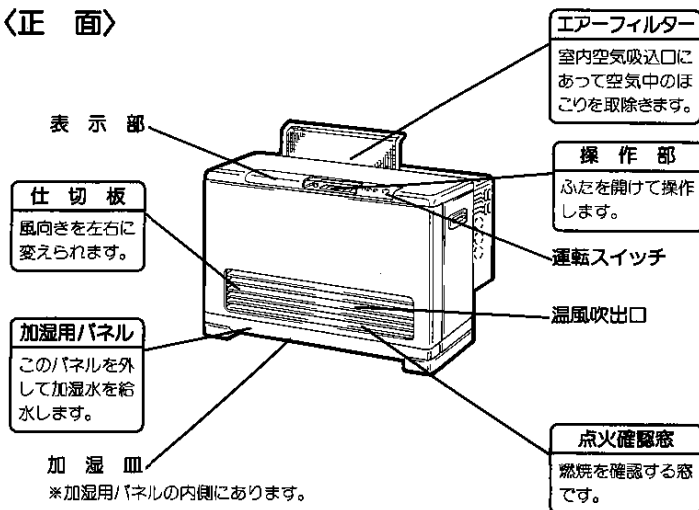
機能と特長

- おはようタイマー** > ご希望の時刻にお部屋がほどよい暖かさになるよう自動的に点火します。
- おやすみタイマー** > 1～9時間の間でご希望の時間後に自動的に運転を停止します。
- スリープ運転** > おやすみの間も適度な室温を保ち、ひかえめ暖房運転を行います。
- ファジー温度コントロール** > 「ちょっと寒い」「ちょっと暑い」など人それぞれの微妙な快適感覚にあわせてファジー理論でお部屋の温度をコントロールします。
- 急速運転** > 15℃以下の室温から運転開始した場合一定時間だけひととき強いパワーで燃焼し、お部屋をすばやく暖めます。

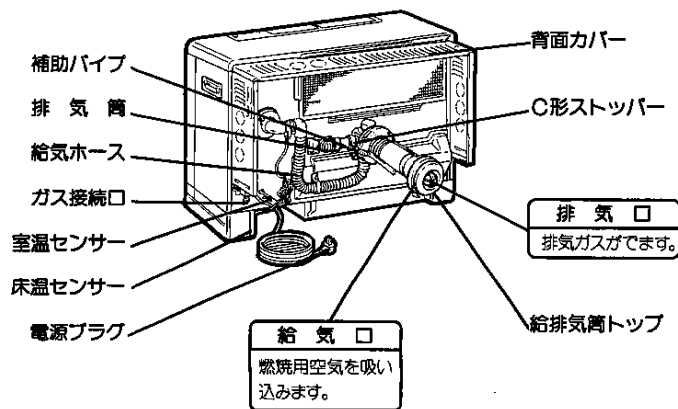
各部の名称

■外観図

〈正面〉

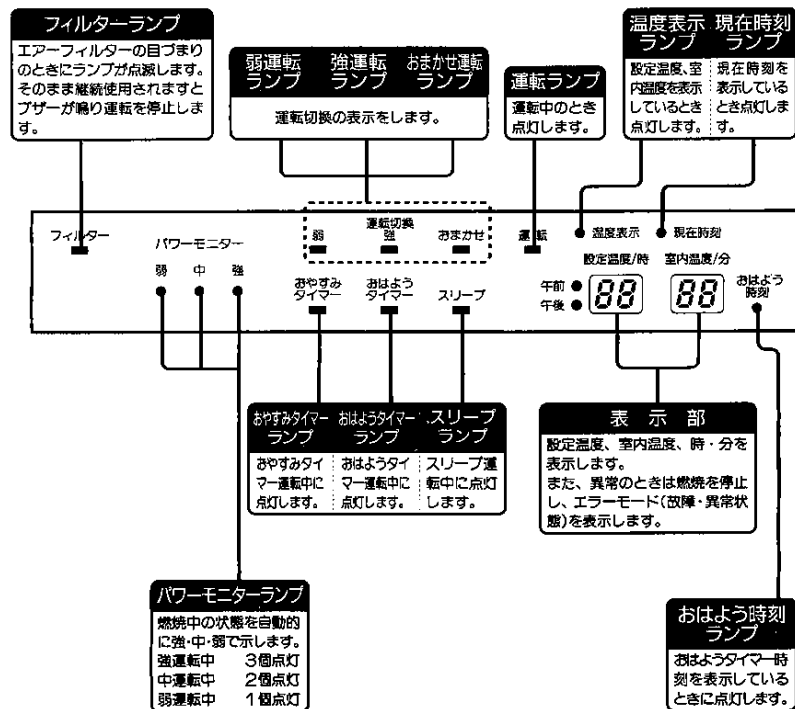


〈背面〉

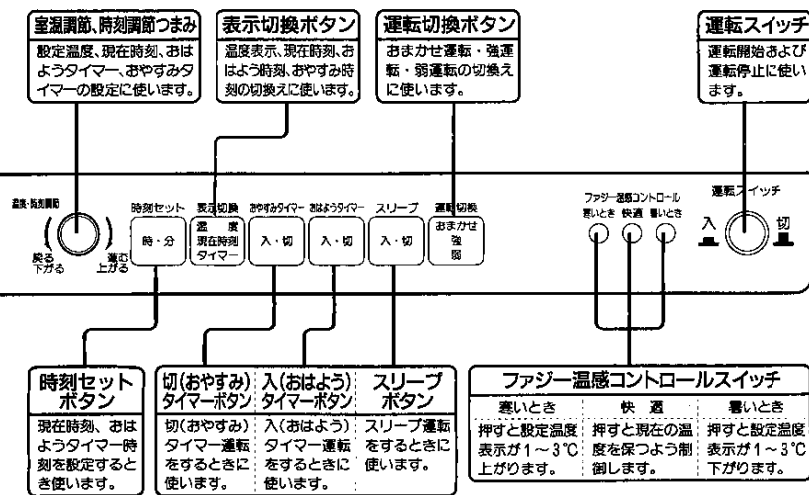


各部の名称 つづき

表示部



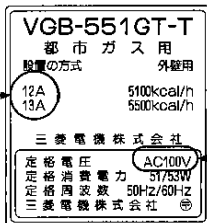
操作部



特に注意していただきたいこと

使用ガス・電源について

ここを確かめる



ここを確かめる

使用ガス種・電源の確認

器具(銘板)に表示してあるガス種・電源以外の使用はできません。

●ご使用のガス種が不明、または器具の表示と一致しない場合は、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご相談ください。

ご注意!

●器具に表示してあるガス種(ガスグループ)以外は使用できません。

火災予防

1



危険物は避けて

器具や給排気筒トップの周囲には危険物(ガソリン・シンナーなど引火しやすいもの)が絶対にないようにしてください。

●火災や部品の劣化の原因となります。
●器具から2m以内でヘアースプレーなどの引火物を使用したり、スプレー缶を温風の出るところに放置しないでください。

2

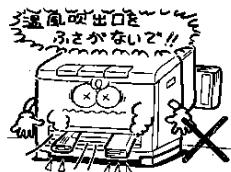


★カーテン、可燃物注意

カーテンや燃えやすいもののそばなどでは、使用しないでください。また洗たく物の乾燥に使用しないでください。

●火災の原因になります。またカーテン・洗たく物が変色したり、器具が変形することがあります。

3



★温風吹出口をふさがないで

衣類、紙などで温風吹出口や空気取入口をふさがないでください。

●衣類、紙などでふさぐと、異常過熱や火災の原因になります。

ガス事故防止

1



必ずタイマー付き器具専用ガスコードを使用し、それ以外のガスコードやガス用ゴム管は絶対に使用しないでください。使用されないとき、外出の際には必ず部屋のガス元栓を閉めてください。

2



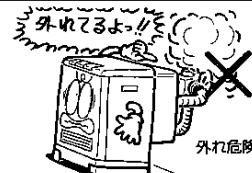
ガス漏れの点検

器具内部やガス管および接合部などからガス臭くないかとときどき点検してください。

●万一、ガス漏れに気づいたときは、部屋のガス元栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してから、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご連絡ください。
●ガスが漏れたときは、すべての処置が終わるまで火をつけたり、器具の運転スイッチやその他の電気器具のスイッチを入・切しない、また電源プラグの抜き差しも絶対にしてしないでください。
火花で引火し、爆発事故をおこすことがあります。

使用上の注意

1



給排気筒(管、ホース)が正しく接続されているか確認してください。外れていると運転中に排気ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒のおそれがあり、大変危険です。

2



やけどに注意

運転中、温風吹出口は高温になりますので、触らないでください。特にお子さまを器具に近づけないでください。

特に注意していただきたいこと つづき

使用上の注意	
3	<p>給排気筒トップに注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●給排気筒トップは高温です。やけどに注意してください。 ●排気ガスが出ますので、愛がん動物・植木なども置かないようにしてください。事故がおこったり、木が枯れたりする原因になります。 ●小さな子供が触れる心配がある場合は別売部品の防護ネットをご使用ください。
4	<p>器具の上に腰かけたりものをのせないで</p> <ul style="list-style-type: none"> ●やけどをしたり、器具の変形や給排気筒トップが外れ危険です。
5	<p>温風を長時間、直接身体にあてない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●脱水状態になったり、低温やけどの原因になります。特に、体力のない病人・乳幼児・お年寄りには、まわりの人が注意してあげてください。
6	<p>運転停止はスイッチで</p> <ul style="list-style-type: none"> ●器具が故障する原因になります。
7	<p>雷時の注意</p> <p>雷が接近したときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●激しい雷の影響で器具が故障するおそれがあります。

使用上の注意	
8	<p>特殊な場所は避ける</p> <p>器具は居室の暖房用としてつくられたものですので、乾燥室、温室、飼育室などでは絶対に使用しないでください。</p> <p>また、クリーニング店、美容院など化学薬品を使用する場所では使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●化学薬品などの影響により不完全燃焼や故障の原因になります。
9	<p>万一異常を感じたり緊急の場合はあわてずに消火してください。</p> <p>運転スイッチを「切」にし、部屋のガス元栓を閉めてください。</p>

器具の設置

お客さまご自身では設置しないでください(事故の原因となります。)

設置場所の選定

器具の設置は販売店が「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に基づき、行ってあります。

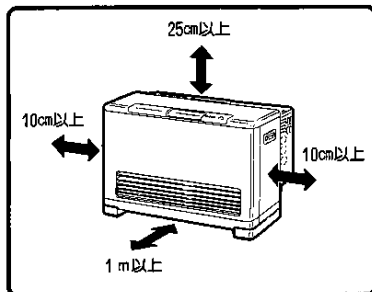
設置工事が完了後、29ページを参照し、お客さまご自身で確認してください。

標準設置例(器具と周囲との距離)

器具を設置する場合は、火災予防のため「ガス機器の設置基準(ガス消費機器設置基準調査委員会編)」に定められた寸法および、エアフィルター清掃、定期点検、給排気回りの点検、アフターサービスを行うために必要な下記の空間寸法を必ずとってください。

ご注意!

- 器具の表面には必ず背面カバーを取付けてください。
- 背面カバーと壁の間にはすき間を開けないでください。
(カーテンや紙などが入りやすくとげたり、においなどの原因となります。)
- 部屋のガス元栓の開閉、電源プラグの抜き差しが容易にできるようにしてください。



使用方法

ご使用前の準備

1	<p>加湿皿 加湿用パネル</p>	<p>加湿皿に給水します。</p> <ol style="list-style-type: none">①加湿用パネルの両側を持ち手前に引いて外します。②加湿皿を引出し、給水して元通り納めます。③加湿用パネルを元通り取付けます。 <ul style="list-style-type: none">●加湿皿を引出し過ぎますと、加湿皿が外れ床をぬらす場合がありますのでご注意ください。●加湿量が不足の場合は別途加湿器をお買い求めください。
2		<p>電源プラグをコンセントに差し込みます。</p>
3		<p>部屋のガス元栓を全開にします。</p>
4		<p>給気ホース・排気筒接続の確認</p> <ul style="list-style-type: none">●給気ホース・排気筒が正しく接続されているか確認してください。 外れていると運転中に排気ガスが漏れ大変危険です。
5		<p>器具周辺の確認</p> <p>器具の周辺および給排気筒トップの周囲に引火物や可燃物を置かないでください。</p>

使用方法 つづき

基本編

クリーンヒーティングは運転スイッチを押すだけで設定温度22°Cの自動運転をしますので次の手順に従って運転してください。

点 火

操作部	表示部	手 順
1		電源プラグをコンセントに差込みます。
2		運転スイッチを押して「入」にします。 ●運転ランプ・温度表示ランプ・おまかせランプが点灯します。 ●点火するとパワーモニターランプが点灯し、温風がゆるやかに出はじめ、徐々に増加します。

やがて室内温度22°Cを基準にファジー制御します。

使用上の注意

- 室内温度表示は「6」～「32」の範囲で表示されます。ただし、室内温度が6°C未満のときは「L」、32°Cを越えるときは「H」が表示されます。
- 停電があった後は表示部に「E-00」が表示されます。20ページの「停電のときは」を参照してください。
- 室内温度表示が設定温度より高いときは燃焼しないことがあります。
- ファジー制御は床面温度と室内温度を検知して、室温を自動的に快適温度に制御します。このため都合によっては設定温度表示と室内温度表示に最大4°C程度のずれを生じることがあります。
- 点火時キシミ音がありますが、熱交換器などが加熱するときの音で異常ではありません。

〈基本編〉

室温の調節(ファジー温感コントロール)

室温の調節には設定温度を上げるまたは下げる方法とファジー温感コントロールを使用する方法があります。

■設定温度を変更するには

操作部	表示部	手 順
1		温度表示ランプの点灯を確認します。 点灯させるには表示切換ボタンを押します。 ●初期設定は22°Cです。
2		調節つまみを右に回せば設定温度が上がり、左に回せば下がります。 「8」から「30」の範囲でご希望の温度にセットします。

■ファジー温感コントロール

ファジー温感コントロールは室内温度表示が8°Cから30°Cの範囲で作動し、運転中暑い、寒い、快適(ちょうどいい)と感じたときにそれぞれスイッチを押します。

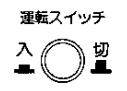
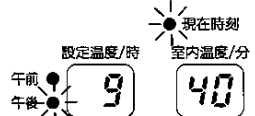
操作部	表示部	手 順
暑いとき		「暑いとき」のスイッチを押します。 ●設定温度表示が1～3°C上がります。
快適		「快適」のスイッチを押します。 ●現在の暖かさを保つよう制御します。
寒いとき		「寒いとき」のスイッチを押します。 ●設定温度表示が1～3°C下がります。

使用方法 つづき

室温調節時の注意

- 「暑いとき」のスイッチは設定温度が室内温度より1～3℃以上低いとき押しても動作しないことがあります。
- 「寒いとき」のスイッチは設定温度が室内温度より1～3℃以上高いとき押しても動作しないことがあります。
- 室内温度表示が29℃および30℃のとき「寒いとき」のスイッチを押すと設定温度は30℃になります。
- 「快適」のスイッチを押しても室内温度表示と設定温度表示が一致しない場合があります。
- 床暖房と同時に使用されると、設定温度より2℃低めの室温制御となります。
- 室内温度表示の数字は設置条件などにより必ずしも室内温度と一致しません。室内温度の目安として参考にしてください。

消火

操作部	表示部	手順
 <p>運転スイッチ 入 ○ 切</p>	 <p>●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 9 午後 40</p>	<p>運転スイッチを押します。 運転ランプが消灯し、現在時刻がセットしてあれば表示します。 ●温風はしばらくすると自動的に止まります。</p>


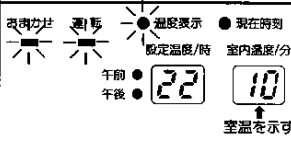


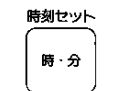


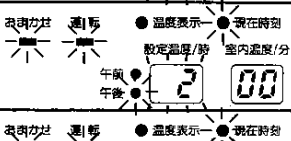
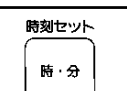
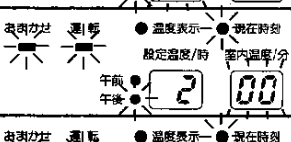

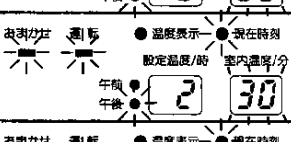
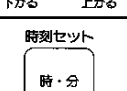
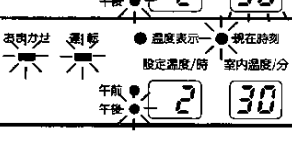
停止するときの注意

- 電源プラグをコンセントより抜いたり、元電源(ブレーカー)を切ったりして運転を停止しないでください。
- 消火後、キシミ音がありますが、熱交換器などが冷却するときの音で異常ではありません。

応用編

時刻合わせのしかた

■午後2時30分に合わせる場合

	操作部	表示部	手順
1	 <p>運転スイッチ 入 ○ 切</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 2 午後 10 ↑ 室温を示す</p>	<p>運転スイッチを押します。 (運転中は押す必要がありません。)</p>
2	 <p>表示切換 温度 現在時刻 タイマー</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 9 午後 00</p>	<p>表示切換ボタンを押して、現在時刻表示ランプを点灯させます。 ●午前9:00が点滅します。</p>
3	 <p>時刻セット 時・分</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 9 午後 00</p>	<p>時刻セットボタンを押します。 「時」の表示が点滅します。</p>
4	 <p>調節 時刻調節 戻る 進む 下がる 上がる</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 2 午後 00</p>	<p>調節ツマミを回して「時」を合わせます。 ●1～12時まで表示します。</p>
5	 <p>時刻セット 時・分</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 2 午後 00</p>	<p>時刻セットボタンを押します。 「時」の表示が点灯となり「分」の表示が点滅します。</p>
6	 <p>調節 時刻調節 戻る 進む 下がる 上がる</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 2 午後 30</p>	<p>調節ツマミを回して「分」を合わせます。 ●0～59分まで表示します。</p>
7	 <p>時刻セット 時・分</p>	 <p>●温度表示 ●現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 2 午後 30</p>	<p>時刻セットボタンを押します。 これで現在時刻合わせが完了です。</p>

使用方法 つづき

〈応用編〉

おはようタイマー運転のしかた

インテリジェント機能付…… インテリジェント機能は室温状況を判断し、セット時刻には室温を約18℃にあため、やがて室温を自動的に設定温度付近に保ちます。むだなあたため過ぎを防ぎ早くお部屋をあためます。

- おはようタイマーは現在時刻がセットされていないと運転できません。
- 燃焼中におはようタイマーをセットしますとその時点で燃焼が停止し、おはようタイマー時刻を表示します。

■午前6時30分にセットする場合

操作部	表示部	手順
1 運転スイッチ 入 ● 切 ●	運転スイッチが点灯し、温度表示が点灯し、現在時刻が「22:10」(午前)と表示されます。	運転スイッチを押します。 (運転中は押す必要がありません。)
2 おはようタイマー 入・切	おはようタイマーランプが点灯し、表示部に初期設定「5:00」が表示されます。	おはようタイマーボタンを押します。 おはようタイマーランプが点灯し、表示部に初期設定「5:00」が表示されます。
3 時刻セット 時・分 温度・時刻調節 (時計マーク) 戻る 下がる ● 進む 上がる ●	表示部で時刻を「6:30」に設定し、おはようタイマーランプが点灯し、表示部に「6:30」が表示されます。	おはようタイマー時刻をセットします。 現在時刻合わせと同様に時刻セットボタン・調節ツマミで「時」、「分」をセットします。

4	運転スイッチが点灯し、温度表示が点灯し、現在時刻が「22:10」(午前)と表示されます。	ウォーミングアップ開始時刻になると、温度表示が点灯し、暖房運転が開始されます。
---	--	---

インテリジェント機能による運転開始時刻の目安

お部屋の広さなどに合わせ、運転開始時刻は変更されます。また前日のウォーミングアップ時間を記憶してその日の室温に合ったウォーミングアップ時間を決定します。

運転前の室内温度	運転開始時刻
5℃未満	タイマー設定時刻の約30分前
5～9℃	〃 約20分前
10～17℃	〃 約10分前
18℃以上	セット時刻

●右表は初期設定時の運転開始時刻の目安です。

インテリジェント機能を解除することができます

おはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させ、そのままボタンから手を離さずに3秒間押し続けます。(ビツと音がします。)

●室内温度に関係なく設定時刻に運転を開始します。

■おはようタイマーセット後に運転したいとき

●おはようタイマーボタンを押して、おはようタイマー運転を解除させます。運転が再開します。

※その後おはようタイマー運転したいときはおはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させます。タイマー時刻が表示されおはようタイマー運転を行います。

■毎日同時刻におはようタイマー運転する場合

タイマー時刻は一度セットすれば記憶されますので、運転中におはようタイマーボタンを押しておはようタイマーランプを点灯させるだけです。タイマー時刻を変更したいときはおはようタイマー運転のしかたに従って行ってください。

■おはようタイマー運転中に表示切換ボタンを押して現在時刻、設定温度の変更及びおはようタイマー時刻の変更もできます。

おはようタイマー運転が解除されるとき

- おはようタイマー時刻(ウォーミングアップ開始時刻)になり運転が始まったとき
- おはようタイマーボタンを再度押したとき
- スリープボタンを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

使用方法 つづき

■おやすみタイマー運転のしかた■

操作部	表示部	手順
1 おやすみタイマー 入・切	設定温度/時 室内温度/分 おやすみタイマー 午前 ● 1 午後 ●	おやすみタイマーボタンを押します。
2 温度・時刻調節 (ダイヤル) 戻る下がる 進む上がる	設定温度/時 室内温度/分 おやすみタイマー 午前 ● 5 午後 ●	調節ツマミを右に回して1~9時の間で好みの時間にセットします。

3	設定温度/時 室内温度/分 午前 ● 0 午後 ● FF	5、4、3、2、1と残時間表示がかわり1時間以内になると59、58、57と1分おきの表示となり、5時間後に運転を停止します。
---	------------------------------------	--

■おやすみタイマーとおはようタイマーを両方セットしたい場合

- 現在運転していておやすみタイマーで1時間~9時間後に自動的に運転停止し、おはようタイマー時刻に運転することができます。
(現在時刻がセットされていないと運転はできません。)
- おはようタイマーで運転開始をして、おやすみタイマーで運転停止することはできません。

操作部	表示部	手順
1 おやすみタイマー 入・切	おやすみタイマー	おやすみタイマーボタンを押します。
2 おはようタイマー 入・切	おはようタイマー	おはようタイマーボタンを押します。

おやすみタイマー運転が解除されるとき

- おやすみタイマーボタンを再度押したとき
- スリープボタンを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

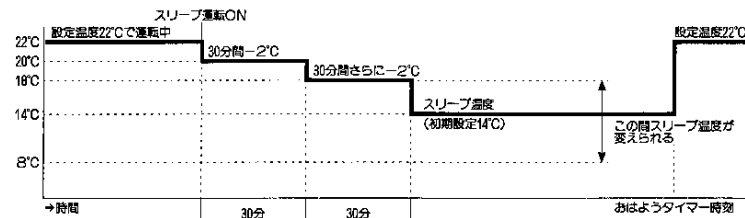
〈応用編〉

■スリープ運転のしかた■

スリープ運転とは.....おやすみの間も適度な室温を保ちおはようタイマー時刻になると通常設定温度を目標に室温制御を行う運転です。

■スリープ運転モード

設定温度22°Cの例



- スリープ運転は現在時刻を設定しなければ運転できません。
- スリープ運転は設定温度が12°C未満ですと運転できません。
- スリープ温度は8°Cから設定温度より4°C低い温度まで設定できます。

操作部	表示部	手順
1 スリープ 入・切	おやすみタイマー ● 運転 ● 温度表示 ● 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 ● 14 午後 ● 18 ↑ 室温を示す	運転中にスリープボタンを押します。 スリープランプが点灯し、設定温度表示が変わります。 ●初期設定14°Cです。
2 温度・時刻調節 (ダイヤル) 戻る下がる 進む上がる	おやすみタイマー ● 運転 ● 温度表示 ● 現在時刻 設定温度/時 室内温度/分 午前 ● 16 午後 ● 18	スリープ温度を変更することができますので調節ツマミを回して調節します。

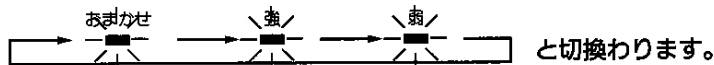
スリープ運転が解除されるとき

- おはようタイマー開始時刻がきたとき
- スリープボタンを再度押したとき
- おやすみタイマーを押したとき
- おはようタイマーを押したとき
- 運転スイッチを押して「切」にしたとき

使用方法 つづき

運転切換のしかた

運転モードは運転切換ボタンを押すたびに



と切り替わります。

操作部	表示部	手順
		運転切換ボタンを押してお好みのモードで運転してください。

強運転の場合

2部屋続きなど広い部屋で使用する場合は、「強運転」にすると燃焼および温風が強運転となり室内温度ムラが少なくなります。

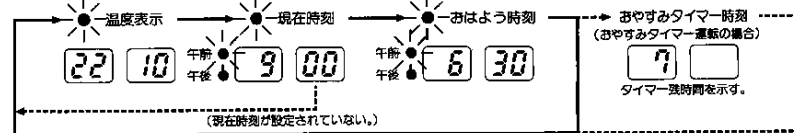
弱運転の場合

「おまかせ」で運転したとき、温風のとぎれにより肌寒さを感じる場合「弱運転」にすると燃焼および温風が弱運転となり、温風のとぎれが少なくなります。

●「弱運転」にすると設定温度は「30℃」になります。室内温度が上がりすぎるときは、温感コントロールの「暑いとき」スイッチを押すか、室温調節ツマミで設定温度を下げてください。

表示切換のしかた

表示切換ボタンを押すたびに



と切り替わります。

温度表示では……設定温度の変更、スリープ温度の変更ができます。

おはよう時刻では……おはようタイマー時刻の変更ができます。

表示切換ボタンは表示の切換のみでタイマー運転モードは変更されません。

〈応用編〉

停電のときは

停電があったとき、または電源プラグを抜いたときは、全てのセットは解除されます。

通電しても初期設定に戻りますので再度下記の設定を行ってください。

- 設定温度
- おはようタイマー運転
- スリープ運転
- 現在時刻
- おやすみタイマー運転
- 運転モード

再通電後の表示部は

運転中だったとき

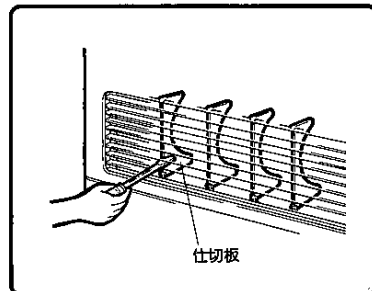
E- 00

停止中だったとき

-- --

風向き調節のしかた

●風向きを左右に変えるには、温風吹出口の奥の仕切板を棒状のもの(ドライバーなど)で動かしてください。



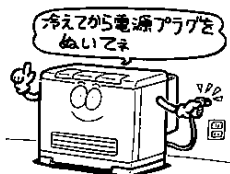
ご注意 /

- 運転中は温風吹出口が熱くなりますので、風向き調節はしないでください。
- 上下の風向きは絶対に調節しないでください。無理に変えると量、じゅうたんが変色したり、故障の原因になります。
- 左右の調節は3~5回が限度です。それ以上動かすと折れるおそれがあります。


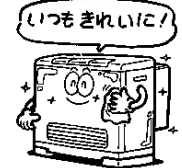
日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

- 必ず器具が冷えてから電源プラグをコンセントより抜き、ガス元栓を閉じて行ってください。



点検・手入れの必要項目、時期、方法

時期	点検・手入れ項目	方 法
シーズンほら	給気ホース 排気筒	エアフィルターをとり、背面カバー上板を外して、給気ホース・排気筒の接続箇所が外れていないか確認します。
	給排気筒トップ	室外の給排気筒トップ先端がくもの巣やビニール袋などでふさがれていないか点検します。
使用のため	排気ガス	排気ガスのおいや、目がチカチカしないか点検します。排気ガスが漏れていると一酸化炭素中毒のおそれがあり非常に危険です。
	ガス漏れ	器具内部やガス管および接合部分などがガス臭くないか点検します。万一ガス漏れに気付いたときには、部屋のガス元栓を閉じて窓や戸を開けガスを外へ出してからお買い求めの販売店または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社へご連絡ください。
	周囲の可燃物・引火物	器具の上や周囲・給排気筒トップの周囲に可燃物、引火物がないか点検します。
1ヵ月に1回以上	エアフィルター	エアフィルターを右図のように取り外し、掃除機などでほこりを吸いとります。 
	器具外観	器具の汚れは乾いたやわらかい布などできれいにふきとります。 ●シンナー・アルコール・ベンジンなどをお手入れに使用しないでください。
1シーズン	加湿皿	●加湿用パネルを開け加湿皿を引き出して水あかを清掃し、元通り器具に納めます。 ●水質により水あかの付着の程度が異なります。 

故障・異常の見分けかたと処置方法

異常が生じた場合は、下表を参照して、お客さま自身で処置してください。

原因	現象	運転ランプが点灯しない	表示部にE-12を表示する フィルターランプが点滅し、 フィルターランプが常燃し、	表示部にE-02を表示する	表示部にE-01を表示する	暖まらない	処 置	参照ページ
1	電源プラグがコンセントから抜けている	●					電源プラグをコンセントに確実に差込む	10
2	停電があった			●			運転スイッチを押しなおす	20
3	部屋のガス元栓が全開になっていない				●	●	部屋のガス元栓を全開にする	10
4	温風吹出口がしゃ閉されている		●			●	温風吹出口のしゃ閉物を取除く	5
5	エアフィルターにほこりがつまっている		●				エアフィルターを清掃する	21
6	給排気筒トップの先端がふさがっている				●		給排気筒トップ先端のしゃ閉物を取除く	21

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ、大阪ガス支社へご連絡ください。
修理をお申しつけのときには故障の内容をできるだけ詳しく、また表示部に表示されるチェックモード(故障・異常状態)をご連絡ください。

表示部にこんな表示がでたら販売店までご連絡ください

E-02 E-03 E-04 E-05 E-06 E-07
E-08 E-09 E-10 E-13 E-14 E-17

※表示部にE-06の表示が出たら、電源プラグをコンセントに差込みなおしてください。
※表示部にE-13の表示が出たら、給排気筒トップ、給気口、排気口が異物でふさがれていないか確認してください。異物を取除いて運転スイッチを押しなおしてください。
上記の処置をしてもまだ表示が出る場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

故障・異常の見分けかたと処置方法 つづき

こんな症状のときは使用を中止し
販売店にご連絡ください。

使用される場所や条件、または長期間の使用により、下記のような症状が見られる場合には、使用を中止して、必ずお買い求めの販売店に修理依頼、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にご連絡ください。

現 象	予 測 さ れ る 故 障
運転開始しなかったり、使用途中で火が消えることがたびたびある。	部品が故障しているおそれがあります。
運転開始時や使用中に「ボン」という大きな音がする。	機器を損傷したり、部品が故障しているおそれがあります。
排気ガスのおいがしたり、目がチカチカする。	排気ガスが漏れているおそれがあります。 ●排気ガスが室内に漏れますと、一酸化炭素中毒のおそれがあり非常に危険です。

安全装置が作動したときの処置方法

過熱防止装置

- エアフィルターの目づまりや温風吹出口に障害物があり、器具内部が過熱しかけると「フィルター」ランプが点滅します。さらに温度が高くなると過熱防止装置が作動して運転を停止し、「E-12」を表示します。(器具が冷えれば運転可能です。)エアフィルターのお手入れ(21ページ参照)または障害物を取除きます。

停電安全装置

- 運転中に停電になりますと安全装置が作動し再通電後、「E-00」を表示します。
- ★停電中は使用できません。
- ★再び通電しても自動的に運転しませんので、運転スイッチを押しなおしてください。

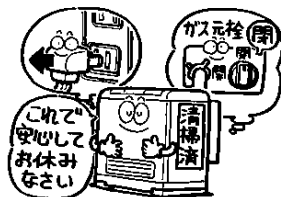
立消え安全装置

- ガス圧が低いときや、ガスの流れが一時的にしゃ断されたとき、また給排気筒トップの先端がふさがれた場合などで燃焼が停止したとき、バーナーのガス通路を閉じ、「E-01」を表示します。
- ★部屋のガス元栓が全開になっているか、給排気筒トップの先端がふさがっていないか確認してください。

長期間使用しない場合

長期間使用しないとき(シーズン終了時)は、次の要領でお手入れしてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2 器具外装、エアフィルター、温風吹出口の掃除をしてください。(21ページ参照)
- 3 加湿皿の水を捨て、清掃して元の位置へ押込んでください。
- 4 器具内部の清掃は必ずお買い求めの販売店に依頼してください。(有料)
- 5 器具は設置したまま保管してください。



- どうしても取外して保管するときは湿気やほこりの少ないところに保管してください。
次シーズンに設置するときには必ずお買い求めになった販売店に依頼してください。(有料)

部品交換のしかた

経年により消耗、劣化しやすい部品があります。
異常かなと思われましたら、お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社にお問い合わせください。
専門技術者が修理いたします。不完全な修理は危険です。

消耗、劣化しやすい部品

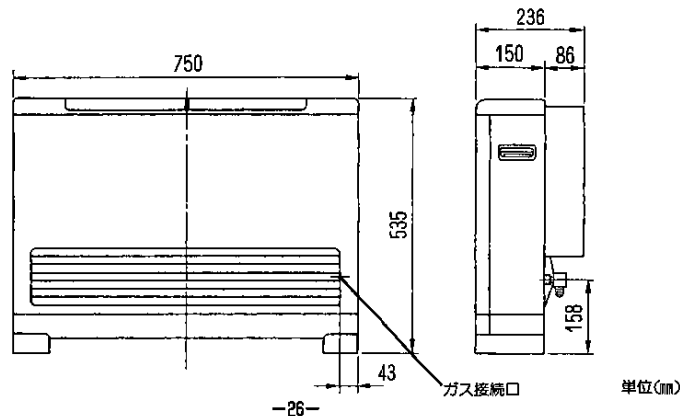
項目	内容
使用時間により交換が必要な部品	各種パッキン、排気筒接続用Oリング呼びP34(JIS B2401 4種D)、点火電極、炎検知器(フレームロッド)など
環境により劣化しやすい部品	給排気系部品、電気接点部品、ガスフィルターなど

仕様

仕様一覧表

品名	クリーンヒーティング
品番	43-842
型式名	VGB-551GT-T
外形寸法(mm)	高さ535×幅750×奥行236(背面カバー含む)
重量(kg)	22
ガス接続	タイマー付器具専用ガスコード
電源	AC100V 50/60Hz
ガス消費量	13A……………5500kcal/h
消費電力	強 51/53W 弱 39/39W
排気温度	260°C以下
電源コード長さ	2m
給排気方式	密閉式(強制給排気式)
燃焼方式	ブンゼン燃焼方式
暖房方式	強制対流式
点火方式	連続放電点火式
標準適室	木造12畳まで、コンクリート18畳まで
安全装置	立消え安全装置、過熱防止装置、過電流保護装置、停電安全装置

寸法図



アフターサービス

サービスのお申し込み

●サービス(点検・修理)を依頼される前に
「故障かな?と思ったら」(22ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合ご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで買い上げの店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 製品名.....クリーンヒーティング
2. 品番.....本体の左側面に貼付けてあります。



3. 故障・異常の現象.....できるだけ詳しく
4. お客さま名、住所、電話番号

転居される時

- ガスには都市ガス13種類、およびLPガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、最寄りの大阪ガスサービスショップ、または大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
- 移設の場合は、専門の工事店にご依頼ください。
設置場所を変更されるとき、畳替え、じゅうたんの張り替えなどで器具をずらす場合や収納した後、再使用する場合は買い求めになった販売店に設置を依頼してください。この場合、排気筒接続部のOリング(ゴム/パッキン)はすべて交換します。(有料)

保証・補修について

- 保証期間中は.....
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
保証書を紛失されると、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について
買い上げの店もしくは最寄りの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後7年です。

定期点検

クリーンヒーティングは使用される場所や条件、また使用時間により消耗・劣化する部品がありますので、専門技術者による定期点検を受けてください。

定期点検の実施時期

2シーズン毎に1回程度定期点検を受けてください。
ただし、湿度の高いところ、ほこりの多いところ(例えば、厨房室や製綿工場など)、温泉地域などでご使用の場合は、1シーズン毎の点検が必要となりますので買い求めになった販売店にご相談ください。

★定期点検

定期点検は専門技術者が使用条件に合わせて消耗しやすい部品、重要な部品などの点検を行います。

★お申し込み先

お客さま → 買い求めになった販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社

★定期点検費用

定期点検・交換部品の費用はお客さまにご負担いただけます。

定期点検の内容

	定期点検の内容	項目
1	安全装置、給排気回りの点検	<ul style="list-style-type: none"> ●電気配線 ●安全装置の働き ●給排気筒の接続とつまり ●操作部品や、動く部品の働き ●給排気筒トップのつまり
2	環境・使用時間により劣化しやすい部品の点検と交換	<ul style="list-style-type: none"> ●各種パッキン、排気筒接続用Oリング呼びP34(JIS B2401 4種D)、バーナー、点火電極、炎検知器(フレームロッド)などの点検・交換 ●給排気系部品、電気接点部品などの点検・整備、ガスフィルター(劣化の状態により、交換の場合もあります。)
3	製品の清掃・整備	<ul style="list-style-type: none"> ●本体内 ●エアーフィルター ●熱交換器 ●燃焼確認窓 ●温風吹出口

設置工事後の確認と試運転

設置工事後の確認

設置工事終了後に販売店・工事店とともにお客さまご自身でも下表に基づき点検してください。

点検箇所	点 検 項 目	チェック結果
器 具	器具の回りは必要な空間がありますか。	
	床面の不安定な場所に設置してありませんか。	
	器具が固定してありますか。	
給 排 気 部 品	ガス種・電源(電圧)は器具の表示と合っていますか。	
	電源コードは排気筒に触れていませんか。	
延 長 工 事	別売部品の給排気筒トップが必ず取付けられていますか。	
	給排気筒トップの周囲は基準寸法が守られていますか。	
	排気筒に給気ホースやカーテンなど、燃えやすいものが接触していませんか。	
	給排気筒の外れ・ゆるみがありませんか。	
	排気ガスは屋外へ排気されていますか。	
	給排気筒トップの取付けが屋外に向かって下り勾配になっていますか。	
	給排気筒トップの周囲に障害物(樹木・愛がん動物・雪のふきだまり)はありませんか。	
	給排気筒トップの周囲に危険物(灯油・ガソリン・プロパンガス)はありませんか。	
	給排気筒トップの給気穴から燃焼用空気が吸い込まれていますか。異物でふさがっていませんか。	
	給排気筒トップの排気穴より排気ガスが出ていますか。	
排 気 筒 外 れ 検 知 リ ー ド	集合煙突に給排気筒を取付けた工事はされていませんか。	
	床下・天井裏への給排気はしてありませんか。	
	排気筒の長さは給気ホースに比べ極端に長くなっていませんか。	
	給気ホース・排気筒の長さは4m以内で曲がり数3箇所以内ですか。	
排 気 筒 外 れ 検 知 リ ー ド	排気筒の途中に水がたまるような部分はありませんか。	
	排気筒の延長立上げ寸法は2.5m以下になっていますか。	
排 気 筒 外 れ 検 知 リ ー ド	排気筒外れ検知リードは、給排気筒トップに接続されていますか。	
	排気筒外れ検知リードは、排気筒に接触していませんか。	

上記が守られていないと火災・不完全燃焼などをおこすおそれがあり危険です。お買い求めの販売店、または最寄りの大阪ガスサービスショップ・大阪ガス支社に正しい処置をご依頼ください。

試 運 転

試運転は、販売店・工事店と立合いで行ってください。

運転手順、異常時の処置方法について販売店・工事店より説明を受けてください。

運転準備

- 部屋のガス元栓を全開にしてください。
- 電源コンセント(单相100V)は専用でお使いください。また、差込みが十分か確認してください。

運 転

①運転スイッチを押して「入」にします。

運転ランプが点灯し、燃焼を開始して、温風が出ます。その状態で約15分間運転して異常表示等が出ないか確認してください。

②再度運転スイッチを押して「切」にします。

運転ランプが消灯し、運転が停止します。



ご注意!

- 室内温度が30℃以上ある場合に試運転するときには調節ツマミを右へ360°以上回すと設定温度表示が「H」となり、最大燃焼量で連続運転を行います。
- 連続運転は自動的に約10分間で解除されますが、調節ツマミを左に回せば解除されます。
- 初期運転時の異常現象
 - 初期運転時、ポツポツと音をたてて燃焼することがありますが、故障ではありません。
 - 温風吹出口から煙やおいが出ることがありますが燃焼器に付着した油やほこりが焼けるためです。部屋の換気をしながらご使用ください。
- 正常運転の目安
 - 正常運転の目安として22ページのような現象がないことを確認ください。